



明治維新を迎えた新政府は多くの有能な人材を北海道へ派遣し、開拓に全力を注ぐことになります。
北海道開拓に尽力した先人たちの熱い想いと軌跡をご紹介します。

2018年(平成30年)、本道が「北海道」と命名されてから150年の節目を迎えます。



公考が蝦夷地へ渡った時に乗った華陽丸の図
＝姥神大神宮社家の記録



未知は拓ける

創造価値への挑戦、そして未来への扉

蝦夷地開拓に燃える若き公卿

清水谷 公考

出身地／京都府京都市(旧国名 京都)

幕末から明治時代の公家、華族。

戊辰戦争が勃発すると、

蝦夷地鎮撫を朝廷へ進言。

箱館裁判所総督、

ついで箱館府知事となります。

慶応4年、榎本武揚率いる

旧幕府軍の来襲で一時青森へ避難。

のち反撃する政府軍を指揮して

箱館を奪回し戦後処理にあたりました。

二四歳で箱館府知事

慶応四年四月、新政府の箱館裁判所

が設置され、公卿の清水谷公考はわずか

二四歳の若さで副総督として箱館五稜

郭に赴任、すぐ総督に昇進した。

間もなく裁判所が府に変わり、府知事

に。この時、江差の姥神大神宮に詣でた

和歌が現存する。

旧幕府箱館奉行の杉浦兵庫頭(誠)か

ら無事に引き継ぎを終えたが、奥羽の形

勢は険悪化していた。警備の仙台、秋田、

南部、津軽藩兵は引き揚げ、残るは松前

箱館戦争で追われ、再び奪回

明治に改元されたその年一〇月二〇

日、榎本武揚率いる旧幕府艦隊が、蝦夷

地噴火湾の鷲ノ木から攻め込み、五稜郭

に向け進撃を始めた。危険を察知した公

考は二五日、船で危うく青森に逃れた。

新政府はすかさず公考を青森口総督に

任じ、箱館奪回を命じた。

明けて明治二年四月九日、公考の命で

新政府軍は、蝦夷地の乙部から上陸して

反撃を開始した。壮絶な戦いになった

が、新政府軍は次々に軍勢を繰り出して

江差、松前を奪い返した。

五月一八日、旧幕府軍は降伏し、五稜

郭は開城になった。公考は再び箱館に



清水谷公考建白書控 箱館戦争以降のもの
＝北海道庁赤れんが館



清水谷 公考
＝北海道大学附属図書館

藩兵だけ。

だが公考は新しい国づくりに意欲を

燃やした。権判事の岡本監輔が官吏や農

工員を引率して

樺太へ渡った。と

ころが公考の補

佐役の井上長秋

が、箱館丸で根

室に向かい、その

帰途、行方不明

になる。公考は

呆然となった。



清水谷公考が奉納した和歌＝江差・姥神大神宮
(この浦のたみをそだてし姥神に猶ゆくすえを祝きまつるなり)



開拓次官になり、辞任

この年の七月、開拓使が設置される

と、公考は開拓次官として北海道開拓

の大事業を任される。

だが箱館戦争敗退を潔しとしない公

考は、開拓次官を辞し勉学を志した。大

阪、東京で学んだ後、ロシアに三年間留

学し、帰国して新たな道を歩みだした。

しかし、その矢先、病気に罹り、明

治一五年の大晦日、亡くなった。まだ三

協力：北海道神宮・「開拓の群像」刊行委員会

新政府の拠点となった五稜郭の箱館府
(函館市)

『島義勇伝』
北海道庁
タイアップ作品!!

◎北海道学校図書館協会
推薦図書!!

『島義勇伝』
佐賀県庁
推薦図書!!

◎佐賀市役所 ◎佐賀市教育委員会
推薦図書!!

北海道・札幌の礎を築いた、開拓判官「島義勇」の物語

150年ほど前までは原野であった札幌。この住みやすく豊かな都市に発展した背景として、明治2年に佐賀から来られた開拓判官・島義勇の功績は大きく、彼の都市構想が現在の札幌に生かされています。

「島義勇伝」は札幌の歴史を知るきっかけとして子どもから大人まで楽しめる教育的な漫画です。ぜひ一読ください。

町田隆敏 (札幌市教育委員会教育長)

『島義勇伝』製作委員会 著／エアードライブ 定価：本体900円＋税 ISBN:978-4-907436-02-5 C0921

発行 | Dybooks(ダイブックス) 〒064-0808 札幌市中央区南8条西4丁目422番地5 グランドパークビル3F TEL:011-533-3216 FAX:011-533-3215 エアードライブから発信する! 本のサイト <http://www.dybooks.jp/>

第8回 北海道神宮フォトコンテスト

北海道神宮の周辺は自然の恵みの宝庫です。神宮境内の四季折々の景色や、初宮詣、七五三詣、結婚式などの人々の様子。北海道神宮例祭(札幌まつり)、開拓神社例祭(神輿渡御)、神饌田での行事などの祭事風景など、当神宮に関わる写真をお送りください。

応募部門: ①一般部門(専門学校、大学生含む) ②学生部門(中学生、高校生)

賞・賞品

神宮賞	各部門1名	奨励賞	各部門2名
▶賞状、賞金10万円 (学生部門は図書カード5万円)		▶賞状、賞金5万円 (学生部門は図書カード3万円)	
入選	各部門20名		
▶賞状、協賛会社賞品			

●入賞・入選発表:平成30年4月上旬(北海道神宮ホームページにて) ●入賞・入選作品展:平成30年4月～9月以内 神宮境内予定 主催/北海道神宮 後援/北海道神宮奉賛会 協賛/中西印刷株式会社

学生部門も
作品募集中

北海道神宮

〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474
TEL.011-611-0261 FAX.011-611-0264

▶コンテストについての詳細はホームページをご覧ください。
www.hokkaidojingu.or.jp 北海道神宮 検索